

令和 7 年 8 月 2 7 日
給付連 2025-36
戦略連 2025-24

令和 7 年度における年金生活者支援給付金請求書（はがき型）等の送付

情報提供先	相談センター <input checked="" type="checkbox"/>	社労士会 <input checked="" type="checkbox"/>	健保協会 <input type="checkbox"/>	機構健保 <input type="checkbox"/>
-------	--	--	-------------------------------	-------------------------------

目的・趣旨	<p>令和 7 年 7 月 7 日【給付指 2025-75】「令和 7 年度における年金生活者支援給付金の継続認定及び請求勧奨の実施」でお知らせした令和 7 年度の年金生活者支援給付金（以下「給付金」という。）の請求勧奨に係る対象者への送付内容をお知らせします。また、令和 6 年 12 月 11 日【戦略指 2024-14】※「年金給付業務における電子申請の対象届書の拡大」でお知らせした給付金請求書（はがき型）の電子申請の案内等についても併せてお知らせします。</p>																				
事務連絡の内容	<p>1 対象者への送付内容</p> <p>（１）給付金請求書（はがき型）</p> <p>市町村から所得情報を取得できた者で給付金の支給要件に該当する者に対して、下表のとおり、給付金請求書（はがき型）等を送付します。なお、令和 7 年度から送付用封筒を長 3 封筒に変更します。</p> <p>【送付物】</p> <table><tr><th>送付物</th><th>様式</th></tr><tr><td>給付金請求書（はがき型）</td><td>別添 1</td></tr><tr><td>リーフレット</td><td>別添 2</td></tr><tr><td>電子申請案内リーフレット</td><td>別添 3</td></tr><tr><td>送付用封筒</td><td>別添 4</td></tr><tr><td>目隠しシール</td><td>-</td></tr></table> <p>【送付日】</p> <table><tr><th>送付時期</th><th>対象者</th></tr><tr><td>令和 7 年 9 月 1 日（月）</td><td>老齢給付金対象者</td></tr><tr><td>令和 7 年 9 月 8 日（月）</td><td>補足的な老齢給付金、障害及び遺族給付金対象者</td></tr><tr><td>令和 7 年 9 月 12 日（金）</td><td>令和 7 年 4 月 18 日以降に基礎年金が決定された者等</td></tr></table>	送付物	様式	給付金請求書（はがき型）	別添 1	リーフレット	別添 2	電子申請案内リーフレット	別添 3	送付用封筒	別添 4	目隠しシール	-	送付時期	対象者	令和 7 年 9 月 1 日（月）	老齢給付金対象者	令和 7 年 9 月 8 日（月）	補足的な老齢給付金、障害及び遺族給付金対象者	令和 7 年 9 月 12 日（金）	令和 7 年 4 月 18 日以降に基礎年金が決定された者等
送付物	様式																				
給付金請求書（はがき型）	別添 1																				
リーフレット	別添 2																				
電子申請案内リーフレット	別添 3																				
送付用封筒	別添 4																				
目隠しシール	-																				
送付時期	対象者																				
令和 7 年 9 月 1 日（月）	老齢給付金対象者																				
令和 7 年 9 月 8 日（月）	補足的な老齢給付金、障害及び遺族給付金対象者																				
令和 7 年 9 月 12 日（金）	令和 7 年 4 月 18 日以降に基礎年金が決定された者等																				

	<p>（２）給付金請求書（Ａ４形式）及び所得状況届</p> <p>市町村から所得情報が取得できなかった者に対して、下表のとおり、給付金請求書（Ａ４形式）及び所得状況届を令和７年９月１２日（金）に送付します。</p> <p>【送付物】</p> <table><tr><th>送付物</th><th>様式</th></tr><tr><td>お知らせ文書</td><td>別添５</td></tr><tr><td>給付金請求書（Ａ４形式）</td><td>別添６</td></tr><tr><td>所得状況届</td><td>別添７</td></tr><tr><td>リーフレット</td><td>別添８</td></tr><tr><td>送付用封筒</td><td>別添９</td></tr></table> <p>（３）送付件数</p> <p>送付件数は、令和７年９月１日（月）以降に順次、下記のフォルダに格納します。</p> <p>【送付件数格納先】</p> <p>基幹共有（職員）（N:）≫01_全国基幹共有≫10_年金給付事業部門≫01_年金給付部≫03_給付企画第２G≫02_【給付連 2025-36】</p> <p>2 給付金請求書（はがき型）の送付に伴う電子申請の案内</p> <p>【戦略指 2024-14】でお知らせしたとおり、令和７年度から送付する給付金請求書（はがき型）については電子申請の対象届書となります。請求勧奨に伴う電子申請の案内等については、別添 10 を参照してください。</p>	送付物	様式	お知らせ文書	別添５	給付金請求書（Ａ４形式）	別添６	所得状況届	別添７	リーフレット	別添８	送付用封筒	別添９
送付物	様式												
お知らせ文書	別添５												
給付金請求書（Ａ４形式）	別添６												
所得状況届	別添７												
リーフレット	別添８												
送付用封筒	別添９												
別添資料	<p>【別添 1】年金生活者支援給付金請求書（はがき型）【令和 7 年 9 月 1 日・8 日・12 日送付】</p> <p>【別添 2】年金生活者支援給付金請求手続きのご案内（令和 7 年度）</p> <p>【別添 3】年金生活者支援給付金請求書（はがき型）電子申請のご案内</p> <p>【別添 4】年金生活者支援給付金請求書（はがき型）送付用封筒</p> <p>【別添 5】年金生活者支援給付金請求手続きのご案内</p> <p>【別添 6】年金生活者支援給付金請求書（Ａ４形式）</p> <p>【別添 7】年金生活者支援給付金 所得状況届</p> <p>【別添 8】年金生活者支援給付金請求手続きのご案内（令和 7 年度）</p> <p>【別添 9】年金生活者支援給付金請求書（Ａ４形式）送付用封筒</p> <p>【別添 10】年金生活者支援給付金の請求勧奨に伴う電子申請の案内について</p>												

「要報告」の場合	
報告期限	—
報告先	—

テレビ解説対象☐

年金生活者支援給付金請求書（はがき型） 【令和7年9月1日・9月8日・9月12日送付】

基礎年金番号

令和7年12月にお支払いするため
令和7年9月30日
までに届くよう投函してください

上記の期限を過ぎた場合、お支払いが
令和8年1月以降となる場合があります。

見込額（月額）

円

給付金種別

年金生活者
支援給付金

詳細は、裏面をご確認ください。

年金生活者支援給付金請求書

年金生活者支援給付金を請求します。

提出日 令和 年 月 日

氏 名 (フリガナ) 電話番号

基礎年金番号 生年月日 種別
コード

※ 上記の太枠内を必ずご記入ください。
○ 請求書の記入方法等については、同封のリーフレットをご覧ください。
○ 氏名・電話番号・提出日欄を記入後、同封の目隠しシールをこの面にお貼りください。

2509 1018 002

郵便はがき
119-0182
杉並南郵便局留
【東京都杉並区高井戸西3-5-24】
日本年金機構 行
カスタマバナーコード

〒

住所

氏名

差出人

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

このはがきは、あなたの年金に上乗せして支給される年金生活者支援給付金を受け取るための請求書です。年金生活者支援給付金を受け取るためには、この請求書の提出が必要となりますので、このはがきに記載されている提出期限までに届くようご提出をお願いいたします。

●年金生活者支援給付金の見込額（月額）は裏面のとおりです。
※実際に支給される金額は、この見込額（月額）と異なる場合があります。
※見込額欄が「*」で表示の方には、審査後に「年金生活者支援給付金 支給決定通知書」等でお知らせいたします。

●日本年金機構では、市町村から請求者ご本人やご家族（世帯員）の所得情報の提供を受けて、年金生活者支援給付金の支給要件を満たしているか判定を行っていますので、原則、添付書類は必要ありません。
※所得情報等を確認できない場合など、添付書類の提出をお願いする場合があります。
※所得に関する情報について、関係法令に基づき、申告義務がある場合には正しく申告する必要があります。

●年金生活者支援給付金の請求手続きは電子申請がご利用いただけます。電子申請は郵送の手間も切手代も不要で、いつでもどこでも簡単にお手続きができますので、どうぞご利用ください。電子申請の方法等については、同封のリーフレットをご確認ください。

お手続きは簡単です！**「年金生活者支援給付金請求書」
の提出をお願いします！**

(令和7年度版)

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

- **本案内は年金生活者支援給付金を受け取ることができる方にお送りしています。**
- 同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に必要事項を記入のうえ、
記載された提出期限までに届くようご提出ください。

⚠️ ご注意ください！

提出期限までに請求書が届くようご提出いただけなかった場合でもお手続きは可能です。
ただし、令和8年1月5日までに請求書が届かなかった場合、請求した月の翌月分からの
お支払いとなり、令和7年10月分から令和8年1月分の年金生活者支援給付金は受け取る
ことができなくなります。

年金生活者支援給付金を受け取るまでの流れ

- ① 同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を切り取り線に沿って切り
離し、氏名などを記入※1



- ② 目隠しシールと切手を貼り、請求書を郵便ポストに投函



- ③ 審査の結果、支給要件に該当した場合は、年金と同じ口座で年金生活者
支援給付金を受け取り※2

※1 請求書の記入方法については、2ページをご覧ください。

※2 原則、偶数月の15日に、その前月までの2カ月分を年金とは別途
お支払いします。例えば、4月には、2月分および3月分の年金生
活者支援給付金をお支払いします。なお、15日が土日または祝日
の場合は、その直前の金融機関の営業日にお支払いします。

**○ 「電子申請」のご案内**

年金生活者支援給付金の請求手続きは、電子申請がご利用いた
だけます。スマートフォンとマイナンバーカードで簡単にお手続き
ができますので、ぜひご利用ください。電子申請の方法等につい
ては、同封のリーフレットをご確認ください。



はがき（年金生活者支援給付金請求書）の記入方法

【別添2】

年金生活者支援給付金請求書

① 〒コードは、事務処理で使用のため、汚さないでください。

提出日 令和 7 年 X 月 XX 日

氏名	ア キウワキ 知ウ	ウ 電話番号	03-9999-XXXX
基礎年金番号		生年月日	種別コード

※ 上記の太枠内を必ずご記入ください。

○ 請求書の記入方法等については、同封のリーフレットをご覧ください。
○ 氏名・電話番号・提出日欄を記入後、同封の目隠しシールをこの面にお貼りください。

- ① 請求書を切り取り線に沿って、切り離してください。
 - ② 下記㉗～㉙をすべてご記入ください。
 - ㉗ はがきのあて名に記載された氏名をご記入ください。
 - ㉘ 請求書を提出する日付をご記入ください。
 - ㉙ 日中連絡のとれる電話番号をご記入ください。
 - ③ 同封の目隠しシールを請求書面にお貼りください。
 - ④ 切手を貼り、差出人欄を記入したうえで、郵便ポストに投函してください。
- ※ はがき（年金生活者支援給付金請求書）は折り曲げたり、目隠しシール以外のシール等を貼ったりしないでください。

給付金種別が「老齢」の方

○ **支給要件** 以下の①～③をすべて満たしている方が支給の対象となります。

- ① 65歳以上で、老齢基礎年金※¹を受けている
- ② 請求する方の世帯全員の市町村民税が非課税となっている
- ③ 前年の年金収入金額とその他の所得の合計が以下のとおりである※²

【昭和31年4月2日以後生まれの方】

- ・ 老齢年金生活者支援給付金…809,000円以下
- ・ 補足的な老齢年金生活者支援給付金…809,000円を超え909,000円以下

【昭和31年4月1日以前生まれの方】

- ・ 老齢年金生活者支援給付金…806,700円以下
- ・ 補足的な老齢年金生活者支援給付金…806,700円を超え906,700円以下

※¹ 旧法の老齢年金、旧共済の退職年金、その他の老齢・退職を支給事由とする年金であって、政令で定める年金についても対象となります。

※² 障害年金・遺族年金等の非課税収入は含まれません。

○ **給付額**

・ **老齢年金生活者支援給付金**（次の①と②の合計額となります。）

- ① 保険料納付済期間に基づく額（月額）＝ 5,450円 × 保険料納付済期間 / 480月
- ② 保険料免除期間に基づく額（月額）＝ 11,551円※ × 保険料免除期間 / 480月

※ 保険料免除期間に乗じる金額は、毎年度の老齢基礎年金の改定に応じて変動します。

【昭和31年4月2日以後生まれの方】

- ・ 保険料全額免除、3/4免除、1/2免除期間⇒11,551円（老齢基礎年金満額（月額）の1/6）
- ・ 保険料1/4免除期間⇒5,775円（老齢基礎年金満額（月額）の1/12）

【昭和31年4月1日以前生まれの方】

- ・ 保険料全額免除、3/4免除、1/2免除期間は11,518円（老齢基礎年金満額（月額）の1/6）
- ・ 保険料1/4免除期間⇒5,759円（老齢基礎年金満額（月額）の1/12）

・ **補足的な老齢年金生活者支援給付金**

保険料納付済期間に基づく額（月額）に調整支給率を乗じて得た金額となります。

5,450円 × 保険料納付済期間 / 480月 × 調整支給率※

※ 調整支給率は以下のとおりです。

- ・ 昭和31年4月2日以後生まれの方：（909,000円－前年の年金収入金額とその他の所得の合計）÷100,000円
- ・ 昭和31年4月1日以前生まれの方：（906,700円－前年の年金収入金額とその他の所得の合計）÷100,000円

給付額の算出方法についての注意事項

- ・ 昭和16年4月1日以前に生まれた方は、生年月日に応じて480月を短縮します。
- ・ 保険料納付済期間および各保険料免除期間に基づく額の計算結果に50銭未満の端数が生じたときは切り捨て、50銭以上1円未満の端数が生じたときは1円に切り上げます。

給付金種別が「障害」の方

【別添2】

○ 支給要件 以下の①、②をすべて満たしている方が支給の対象となります。

- ① 障害基礎年金※¹を受けている
 - ② 前年の所得※²が「4,794,000円 + 扶養親族の数×38万円※³」以下である
- ※¹ 旧法の障害年金、旧共済の障害年金であって、政令で定める年金についても対象となります。
※² 障害年金等の非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。
※³ 同一生計配偶者のうち70歳以上の者または老人扶養親族の場合は48万円、
特定扶養親族または16歳以上19歳未満の扶養親族の場合は63万円となります。

○ 給付額

・ 障害等級が1級の方： **6,813円（月額）** ・ 障害等級が2級の方： **5,450円（月額）**

給付金種別が「遺族」の方

○ 支給要件 以下の①、②をすべて満たしている方が支給の対象となります。

- ① 遺族基礎年金を受けている
 - ② 前年の所得※¹が「4,794,000円 + 扶養親族の数×38万円※²」以下である
- ※¹ 遺族年金等の非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。
※² 同一生計配偶者のうち70歳以上の者または老人扶養親族の場合は48万円、
特定扶養親族または16歳以上19歳未満の扶養親族の場合は63万円となります。

○ 給付額

・ **5,450円（月額）**

ただし、2人以上の子が遺族基礎年金を受給している場合は、5,450円を子の数で割った金額がそれぞれにお支払いとなります。

（計算結果に50銭未満の端数が生じたときは切り捨て、50銭以上1円未満の端数が生じたときは1円に切り上げます。）

留意事項

○ 請求手続きについて

- ・ 市町村から提供を受ける所得情報等により、年金生活者支援給付金の支給要件を満たしているか判定しますので、原則、添付書類は必要ありません。

※ 所得情報等を確認できない場合など、添付書類の提出をお願いする場合があります。

※ 所得に関する情報について、関係法令に基づき申告義務がある場合に、正しく申告する必要があります。

- ・ 支給要件に該当した方には、後日、「年金生活者支援給付金 支給決定通知書」および「年金生活者支援給付金 振込通知書」をお送りします（振込通知書はお支払い月の上旬にお送りします）。
- ・ 支給要件を満たさなくなった場合、年金生活者支援給付金は支給されません。その際は「年金生活者支援給付金 不該当通知書」をお送りします。

○ 給付額の改定

- ・ 給付額は、毎年度、物価の変動による改定（物価スライド改定）が行われます。
- ・ 給付額を改定した場合は「支給金額（改定）通知書」をお送りします。

○ 年金生活者支援給付金が支給されない場合

- ・ 次の①～③のいずれかの事由に該当した場合、年金生活者支援給付金は支給されません。

- ① 日本国内に住所がないとき
- ② 年金が全額支給停止のとき
- ③ 刑事施設等に拘禁されているとき

上記の①または③に該当した場合は必ず届出が必要となりますので、『給付金専用ダイヤル』または年金事務所にご相談ください。

○ 世帯構成が変更になった場合等

- ・ 所得等の要件により不該当となった方でも、世帯構成の変更や所得額の更正等により支給要件に該当した場合は、あらためて年金生活者支援給付金請求書をご提出いただくことで年金生活者支援給付金を受給することができますので、お早めにご相談ください。

年金生活者支援給付金相談チャット等でのお問い合わせ

- 日本年金機構ホームページでは、よくあるお問い合わせに自動でお答えする「年金生活者支援給付金相談チャット」を開設しています。

<https://www.nenkin.go.jp/service/seidozenpan/chatbot.html>



- 年金生活者支援給付金に関するお知らせや各種お手続き等について、「日本年金機構ホームページ」でもご案内しています。

<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/shienkyufukin-sougou.html>



年金生活者支援給付金の一般的なお問い合わせは「給付金専用ダイヤル」へ



0570-05-4092

全国一律の通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤル® 通話料金定額プランの対象外です。

050から始まる電話からおかけになる場合 (東京) 03-5539-2216

受付時間	月 曜 日※1	8:30～19:00
	火～金曜日	8:30～17:15
	第2土曜日※2	9:30～16:00

- ※1 月曜日が祝日の場合は、翌日以降の平日の初日に19:00まで受け付けます。
 - ※2 第2土曜日以外の土・日・祝日、12/29～1/3はご利用いただけません。
- お問い合わせの際は、お手元にはがき（年金生活者支援給付金請求書）をご用意ください。

<おかけ間違いにご注意ください>

- 「0570」の最初の「0」は省略しないでください。
- 「0570」の前に市外局番をつけないでください。

<代理の方がおかけになる場合>

- 二親等以内の方は代理人として、通知の内容についてのみお問い合わせいただけます。
- お電話の際はご本人の基礎年金番号に加え、代理人の方の基礎年金番号も必要です。
- マイナンバーでのお問い合わせはご本人または法定代理人からの場合のみとなります。

○ お電話がつながりやすい時期

- ▶ 週の後半
- ▶ 月の後半
- ▶ 第2土曜日

△ お電話がつながりにくい時期

- ▶ 月曜日など休日明け
- ▶ お手元に通知書等が届いた直後から5日間程度

電子申請した届書の処理状況の確認方法

電子申請により提出した年金の受け取りに関する届書の処理状況は、マイナポータルから以下の方法で確認することができます。

「やること」のページに届書が表示されている場合、受付が完了していますので、再度ご提出いただく必要はありません。

- ① マイナポータルにログインし、トップ画面下の「**やること**」をタップします。
- ② 受付済みの手続きの一覧が表示されるため、確認したい届書をタップします。



詳細は日本年金機構のホームページをご覧ください。
以下の二次元コード、またはURLからホームページにアクセスし、「電子申請した届書の確認・再申請方法」をご確認ください。

【詳しくはこちら】



https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_kakunin.html

【参考】処理状況の詳細

「処理中」：受付した届書の内容確認等処理を行っているところです。「完了」になるまでお待ちください。

「要再申請」：申請を受け付けましたが、申請に不備があり、再申請が必要です。詳細画面から再申請画面に進むことができます。

「完了」：届書の処理がすべて完了しています。

ご不明な点等は日本年金機構のホームページをご覧ください

◆ 相談チャットで確認

よくあるお問い合わせに自動でお答える「相談チャット」が24時間いつでも対応しています。
日本年金機構のホームページのトップ画面「相談チャット総合窓口」からご利用ください。

◆ Q&Aまたは動画で確認

よくあるお問い合わせに関するQ&Aや、電子申請の手順・ご利用方法等についての説明動画を、日本年金機構のホームページに掲載しています。以下のURLまたは二次元コードから、「年金生活者支援給付金請求書」を選択し、Q&Aまたは説明動画をご利用ください。

https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_shohenkou.html



年金生活者支援給付金の請求手続きは スマートフォンによる電子申請をご利用ください！



- 本案内は、電子申請をご利用いただける方に送付しています。
- ※ **スマートフォンによる電子申請を行った場合、同封の請求書（はがき）の提出は不要です。**

いつでもどこでも、
簡単に手続きできます！

郵送の手間も切手代も
不要です！

手続きの処理状況を
スマートフォンから
確認できます！

◆ 事前にご準備いただくもの

スマートフォン



マイナナンバーカード



お手続きには以下のパスワードが必要です

- マイナナンバーカード受け取り時に設定したパスワード（数字4桁）
- 署名用電子証明書パスワード（英数字6桁～16桁）

※ パソコンでも手続きが可能です。スマートフォンなしで手続きするためには、マイナナンバーカードの読取装置が必要です。

◆ 事前にご準備いただく設定 ※設定済みの場合、2ページの「電子申請の手続き画面への入り方」に続く。

I マイナポータルの利用者登録

II マイナポータルとねんきんネットの連携

I マイナポータルの利用者登録

※ マイナポータルアプリのインストールが必須。
※ 利用者登録完了に約2営業日かかります。

- ① マイナポータルのトップ画面の **ログイン** をタップします。
- ② スマートフォンの裏面にマイナナンバーカードをかざして読み取ります。
- ③ 「利用者登録へ進む」をタップします。
- ④ 画面の案内に従い入力・選択します。

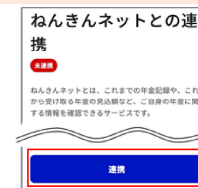
マイナポータルはこちらから ▶
<https://myna.go.jp>



II マイナポータルとねんきんネットの連携

※ ねんきんネットとの連携可能な時間は8:00～23:00（土日祝除く）です。
※ 上記以外の時間帯に連携した場合、翌営業日に連携されます。

- ① マイナポータルにログインした状態で、トップ画面を「おかね」までスクロールし「年金」をタップします。
- ② 「ねんきんネットとの連携」にある「連携をはじめる」をタップします。
- ③ ねんきんネットとの連携についての説明を確認し、**連携** をタップします。



マイナポータルとねんきんネットを連携すると受けられるサービス

- 公的年金等受給者の扶養親族等申告書を電子申請することができます。
- 公的年金等源泉徴収票を電子データで受け取り、e-Taxで確定申告ができます。

電子申請の手続き画面への入り方

電子申請の手続き画面への入り方は2パターンあります。

A マイナポータルトップ画面から入る場合

- ① マイナポータルにログインし、② 「老齢年金の受給」欄にある「老齢年金の受け取り開始」を「おかね」までスクロールし、「年金」をタップします。
- ③ 「年金生活者支援給付金請求書」欄の「届書を作成する」をタップします。
※ ねんきんネット内の届書作成に画面遷移するため、3ページの「**電子申請の手順**」に続く。



B マイナポータルに届いたお知らせから入る場合 ※ マイナポータルで「メール通知」の設定をされている方に限ります。

- ① マイナポータルにログインし、トップ画面にある「お知らせ」をタップします。
- ② お知らせ一覧より、日本年金機構から送付された年金生活者支援給付金の請求に関するお知らせがあることを確認し、「申請」をタップします。
※ ねんきんネット内の届書作成に画面遷移するため、3ページの「**電子申請の手順**」に続く。



電子申請の注意事項

ねんきんネット内の届書作成において、画面遷移する際にエラーとなる場合があります。エラーとなる主な原因は以下のとおりです。ご注意ください。

- ・ ページを開いたまま一定時間経過した場合
- ・ ブラウザの「戻る」ボタンや「更新」ボタンにより操作した場合
- ・ 別画面でねんきんネットの画面表示を行った場合
- ・ 届書作成中にマイナポータルまたはねんきんネットのメンテナンス時間となった場合

「ページを表示できません」と表示された場合は、ねんきんネット画面上の「ログアウトして、再度ログイン」ボタンを押し、再度ねんきんネットにログインする必要があります。

電子申請の手順

1 基本情報の確認

- ① 画面に表示される請求者の基本情報（基礎年金番号、氏名、生年月日、住所等）に誤りがないかを確認します。また、電話番号を入力します。

※ 申請内容について確認させていただくことがあるため、日中に連絡が取れる電話番号を入力してください。

- ② 内容の確認・入力後、「次へ」をタップします。



2 内容確認

- ① 「年金生活者支援給付金を請求する」（申請内容確認）が表示されたら、誤りがないか確認します。

- ② 内容に誤りがない場合「電子署名を付与して申請する」をタップします。



3 電子署名の付与

- ① マイナンバーカードと署名用電子証明書のパスワード（英数字6桁～16桁）を用意し、「電子署名を付与する」をタップします。

- ② マイナポータルの画面の案内に従って、署名用電子証明書のパスワードを入力し、スマートフォンの裏面にマイナンバーカードをかざして読み取ります。



4 年金生活者支援給付金の申請完了！

- マイナンバーカードの読み取りが完了し、「年金生活者支援給付金を請求する（申請完了）」の画面が表示されたら、申請は完了です。

※ **電子申請した届書の処理状況の確認方法**は4ページをご覧ください。



- 年金生活者支援給付金請求書の審査結果（該当または不該当）は、受付日から約1～2か月後に郵送でお知らせしますので、お待ちください。
- 支給要件を満たしている場合、上記のお知らせがお手元に届いた月または翌月の15日（15日が土日または祝日の時は、その直前の平日）から、年金生活者支援給付金の受け取りが開始となります。

年金生活者支援給付金請求書（はがき）送付用封筒

年金生活者を支援する給付金を
受け取るための大切なお知らせです。

料金後納
郵便

あなたは「年金生活者支援給付金」を
受け取ることができます。必ず開封し
て内容をご確認いただき、請求してく
ださい。

給付金手続関係書類 在中



日本年金機構

Japan Pension Service

〒168-8505

東京都杉並区高井戸西 3 丁目 5 番 2 4 号

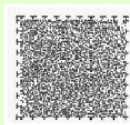
年金生活者支援給付金請求書（はがき）送付用封筒

⚠ 開封前に、もう一度あて名をご確認ください。

他人あての郵便物が届いた場合は、お手数をおかけしますが、開封せずに郵便物の表面に「誤配達」と記入して、郵便ポストに投函してください。

年金生活者支援給付金の請求手続きは「**電子申請**」がご利用いただけます。
電子申請の方法等については、この封筒に入っているリーフレットをご覧ください。
また、日本年金機構のホームページでは、電子申請のご利用方法の説明動画やQ&A等を公開しています。以下のURLまたは二次元コードからご利用ください。

年金生活者支援給付金 電子申請

https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_shohenkou.html

※ このマークは、音声コードです。
このお知らせの内容を音声で聞くことができます。

2509 1018 001

年金生活者支援給付金請求手続きのご案内

日頃から年金事業の運営につきまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

このたび、日本年金機構から、年金生活者支援給付金のご案内及び請求書をお送りしています。

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

年金生活者支援給付金を受け取るためには、「年金生活者支援給付金請求書」の提出が必要です。同封のリーフレットをご確認いただき、**支給要件に該当する場合は**、請求書にマイナンバー（個人番号）や氏名などの必要事項を記入し、お早めに最寄りの年金事務所へご提出ください。

また、年金生活者支援給付金の支給要件に該当するか確認するために、令和6年分の所得情報等の確認が必要です。同封の「年金生活者支援給付金 所得状況届」に必要事項を記入のうえ、お住まいの市町村から所得状況や世帯状況の証明を受けて、請求書とあわせてご提出ください。

お手続き等について、ご不明な点がございましたら、「給付金専用ダイヤル」または年金事務所へお問い合わせください。

令和7年9月12日
日本年金機構

受付登録コード		
老齢	障害	遺族
17121	17122	17123
入力処理コード		
老齢	障害	遺族
030001	030002	030003

年金生活者支援給付金請求書

※基礎年金番号（10桁）で届出する場合は左詰めでご記入ください。

①個人番号（マイナンバー） または基礎年金番号											
②氏名	(フリガナ)										
	(氏)						(名)				
③生年月日	1.明治 5.昭和 9.令和	3.大正 7.平成			年			月			日
④住所	〒 - 電話番号 ()										
⑤届出年月日	令和 年 月 日										

※ ①～⑤の上記空白欄内にご記入ください。

※ 年金生活者支援給付金は、年金と同じ受取口座に、年金とは別途お支払いします。

【日本年金機構記入欄】 ※以下、記入しないでください。

⑤ 市区町 村受付	⑥ 年金口 座指定	⑦所得額						⑧ 世帯 区分	⑨照会年月日			
							円	9	年	月		日

回付先（該当に○）		
事務 センター	中央年金 センター	障害年金 センター

⑩認定年月日				⑪請求年度		⑫所得証明対象年		⑬不支給 事由	⑭不支給事由該当年月日					
9		年	月		日	9		9			年	月		日

事務センター長 所長	副事務センター長 副所長	グループ長 課（室）長	担当者



【記入上の注意】

- ・ 黒インクのボールペンでご記入ください。

※ 鉛筆や、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペンまたはボールペンは使用しないでください。

- ・ 「①個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号」欄は、個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号をご記入ください。

※ 基礎年金番号（10桁）で届出する場合は、左詰めでご記入ください。

- ・ 「②氏名」欄は、住民票に登録されている氏名をご記入ください。フリガナはカタカナで正確にご記入ください。

- ・ 「③生年月日」欄は、該当する元号の番号を○で囲んだうえで、下図を参照し、ご記入ください。

※昭和35年6月10日生まれの場合

1.明治 ⑤昭和 9.令和	3.大正 7.平成	3	5	年	0	6	月	1	0	日
---------------------	--------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

【マイナンバー（個人番号）により請求する際の添付書類について】

請求者本人が窓口で請求書を提出する場合は、マイナンバーカード（個人番号カード）を提示してください。お持ちでない場合は、以下の①および②を提示してください。

なお、郵送で請求書を提出する場合は、マイナンバーカードの表・裏両面または①および②のコピーを添付してください。

①マイナンバーが確認できる書類

個人番号の表示がある住民票の写し、通知カード（氏名、住所等が住民票の記載と一致する場合に限る）

②身元（実存）確認書類

運転免許証、パスポート、在留カードなど※

※ 上記以外の②身元（実存）確認書類については、最寄りの年金事務所へお問い合わせください。

年金生活者支援給付金 所得状況届

【別添7】
新規認定用
(令和7年度)

◎裏面の【記入上の注意】をご確認いただき、太枠内についてご記入ください。

1.年金生活者支援給付金を請求する方(ご本人)の内容をご記入ください

①個人番号(または基礎年金番号) * 基礎年金番号(10桁)で届出する 場合は左詰めでご記入ください。													
②生年月日		明治・大正 昭和・平成 令和		年		月		日					
③氏名													
④郵便番号 ⑤住所		〒 -											
⑥所得証明対象年(機構使用欄)		令和 6 年								9	0	6	
市町村記入欄※1 (老齢・補足給付金)	⑦合計所得金額 (地方税法第292条第1項第13号)	円											
	⑧公的年金等収入金額	円											
	⑨公的年金等に係る雑所得の金額	円											
	前年所得合計額	円											
	課税状況	課税・非課税・未申告・課税台帳なし											
⑩世帯課税区分(機構使用欄)		0. 世帯非課税 1. 世帯課税											
⑪照会年月日(機構使用欄)				9		年		月				日	
市町村記入欄※2 (障害・遺族給付金)	⑫控除対象配偶者及び扶養親族の 合計数 ※3	人											
		⑬(うち老人控除配偶者及び老人扶養親族の合計数) 人											
		⑭(うち特定扶養親族の数) 人											
		⑲(うち16歳以上19歳未満の控除対象扶養親族の数) 人											
	同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)の有無		有 (70歳以上・70歳未満) ・ 無										
	⑮前年所得合計額 ※4		円										
	控除	⑯雑損	円										
		⑰医療費	円										
		⑱社会保険料	円										
		⑲小規模企業共済等掛金	円										
		⑳配偶者特別	円										
		㉑障害者(特別障害者を除く。)である 控除対象配偶者、扶養親族及び同一 生計配偶者の合計数	人										
		㉒特別障害者である控除対象配偶者、 扶養親族及び同一生計配偶者の合計数	人										
		㉓寡婦控除	0. 不該当 1. 該当										
		㉔ひとり親控除	0. 不該当 1. 該当										
㉕勤労学生控除		0. 不該当 1. 該当											
㉖障害者控除	0. 不該当 1. 該当												
㉗特別障害者控除	0. 不該当 1. 該当												
㉘地方税法附則第6条第1項の規定 による免除に係る所得額		円											
控除後の所得額(機構使用欄)		円											
その他													

【市町村ご担当者様】

請求する給付金の種別によって、記載箇所が異なりますのでご注意ください。

※1 老齢基礎年金受給者の場合、当該記入欄を全て記載してください。

※2 障害又は遺族基礎年金受給者の場合、当該記入欄を全て記載してください。

2. 令和7年9月30日時点の請求者と同一世帯員についてご記入ください
(9月30日より前にご提出される場合は、証明を受ける当日の時点での同一世帯員についてご記入ください。)
* この欄は老齢年金生活者支援給付金を請求する場合にご記入ください。

	氏名	生年月日	課税状況 (市町村記入欄※1)
世帯員 1		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 2		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 3		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 4		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 5		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 6		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 7		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 8		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 9		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
世帯員 10		明治・大正 昭和・平成 令和年 月 日	課税 非課税 未申告 課税台帳なし
備考欄	同一世帯員が11人以上いる場合には、その方の氏名・生年月日をご記入ください。 また、国外に居住していたために国内での所得証明を受けられない場合は、その旨をご記入ください。		
その他			

この届書の記載内容に、相違ありません。(所得証明書等を添付する場合は下記の証明は不要)

令和 年 月 日

市町村長 印



※3 扶養親族のうち、国外居住親族については、以下のいずれかに該当する者に限ります。
(1) 年齢16歳以上30歳未満の者
(2) 年齢70歳以上の者
(3) 年齢30歳以上70歳未満の者のうち、次の①から③までのいずれかに該当する者
① 留学により国内に住所及び居所を有しなくなった者
② 障害者
③ その居住者からその年において生活費又は教育費に充てるための支払38万円以上受けている者
※4 ⑮の前年所得合計額とは年金生活者支援給付金の支給に関する法律施行令(平成30年政令第364号)第10条に規定する所得になります(地方税法第32条第1項に規定する総所得金額、退職所得金額及び山林所得金額、土地等に係る事業所得等の金額、長期譲渡所得の金額、短期譲渡所得の金額、先物取引に係る雑所得等の金額、特例適用利子等の額、特例適用配当等の額、条約適用利子等の額並びに条約適用配当等の額の合計額となります)。

【記入上の注意】

◎ 太枠内についてご記入ください。

- ・黒インクのボールペンでご記入ください。

※ 鉛筆や、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペンまたはボールペンは使用しないでください。

- ・「①個人番号（または基礎年金番号）」欄は、個人番号（マイナンバー）または基礎年金番号をご記入ください。

※ 基礎年金番号（10桁）で届出する場合は、左詰めでご記入ください。

- ・「②生年月日」欄は、該当する元号を○で囲んだうえで、下図を参照し、ご記入ください。

※ 昭和35年6月10日生まれの場合

明治・大正 昭和・平成 令和	3	5	0	6	1	0
		年		月		日

- ・「③氏名」欄は、住民票に登録されている氏名をご記入ください。

【マイナンバー（個人番号）により請求する際の添付書類について】

本人が窓口で所得状況届を提出する場合は、マイナンバーカード（個人番号カード）を提示してください。お持ちでない場合は、以下の①および②を提示してください。なお、郵送で所得状況届を提出する場合は、マイナンバーカードの表・裏両面または①および②のコピーを添付してください。

① マイナンバーが確認できる書類

個人番号の表示がある住民票の写し、通知カード（氏名、住所等が住民票の記載と一致する場合に限る）

② 身元（実存）確認書類

運転免許証、パスポート、在留カードなど※

※ 上記以外の②身元（実存）確認書類については、最寄りの年金事務所へお問い合わせください。

注意事項

- ・現在お住まいの市町村と令和6年分所得の住民税の課税市町村が異なる場合は、課税市町村で合計所得金額などを記入してもらい証明を受けるか、所得証明書（課税状況が確認できるもの）、課税証明書または非課税証明書の発行を受けて所得状況届に添付してください。

- ・令和7年1月1日時点で国外に居住していたために、国内の市町村から令和6年分の所得証明を受けられない場合は、その旨を備考欄にご記入ください。

（例）「給付金太郎は、平成29年4月から令和7年3月まで国外に居住していたため、所得証明を受けられない。」

○ 老齢年金生活者支援給付金を請求する場合は、上記のほかに、下記についてもおご注意ください。

- ・老齢年金生活者支援給付金を請求する場合は、表面右側の世帯員の方の氏名・生年月日をご記入ください。

※ 請求可能な年金生活者支援給付金の種別が不明な場合は、「給付金専用ダイヤル」にお問い合わせください。

- ・年金生活者支援給付金の請求が令和7年9月30日以降となる場合において、現在お住まいの市町村と令和7年9月30日時点でお住まいだった市町村が異なるときは、9月30日時点でお住まいの市町村から所得状況届の証明を受けるか、当時の世帯全員の住民票（除票）と所得証明書等を添付してください。

- ・18歳未満の世帯員で市町村民税が非課税である方については、非課税証明書等を添付するか、または非課税である旨を申し立てる理由を備考欄にご記入ください。

（例）「給付金一郎は、小学生のため市町村民税は非課税です。」

年金生活者支援給付金請求手続きのご案内

(令和7年度版)

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

- 年金生活者支援給付金を受け取るためには、同封の「年金生活者支援給付金請求書」の提出が必要です。次ページ以降に記載されている**支給要件に該当する場合は**、「年金生活者支援給付金 所得状況届」とあわせてご提出ください。

⚠️ ご注意ください！

支給要件に該当する方が**令和8年1月5日**までに請求書が届くようお手続きをした場合は、令和7年10月分から年金生活者支援給付金をお支払いします。なお、**令和8年1月5日**までに請求書が届かなかった場合は、請求した月の翌月分からのお支払いとなりますので、お早めにお手続きをお願いします。

年金生活者支援給付金を受け取るまでの流れ

- ① 同封の「年金生活者支援給付金請求書」および「年金生活者支援給付金 所得状況届」に氏名などを記入

※ ご記入の際は、請求書及び所得状況届の裏面をご確認ください。



- ② お住まいの**市町村**より「年金生活者支援給付金 所得状況届」に所得情報等の証明を受け、「年金生活者支援給付金請求書」とあわせて、**年金事務所**に提出（郵送による提出も可能です）



- ③ 審査の結果、支給要件に該当した場合は、年金と同じ口座で年金生活者支援給付金を受け取り

※ 原則、偶数月の15日にその前月までの2カ月分を年金とは別途お支払いします。例えば、4月には、2月分および3月分の年金生活者支援給付金をお支払いします。なお、15日が土日または祝日の場合は、その直前の金融機関の営業日にお支払いします。

老齢（補足的老齢）年金生活者支援給付金の概要

【別添 8】

○ 支給要件 以下の①～③をすべて満たしている方が支給の対象となります。

- ① 65歳以上で、老齢基礎年金※¹を受けている
- ② 請求する方の世帯全員の市町村民税が非課税となっている
- ③ 前年の年金収入金額とその他の所得の合計が以下のとおりである※²

【昭和31年4月2日以後生まれの方】

- ・ 老齢年金生活者支援給付金…809,000円以下
- ・ 補足的老齢年金生活者支援給付金…809,000円を超え909,000円以下

【昭和31年4月1日以前生まれの方】

- ・ 老齢年金生活者支援給付金…806,700円以下
- ・ 補足的老齢年金生活者支援給付金…806,700円を超え906,700円以下

※¹ 旧法の老齢年金、旧共済の退職年金、その他の老齢・退職を支給事由とする年金であって、政令で定める年金についても対象となります。

※² 障害年金・遺族年金等の非課税収入は含まれません。

○ 給付額

・ 老齢年金生活者支援給付金（次の①と②の合計額となります。）

① 保険料納付済期間に基づく額（月額）＝5,450円 × 保険料納付済期間 / 480月

② 保険料免除期間に基づく額（月額）＝11,551円※ × 保険料免除期間 / 480月

※ 保険料免除期間に乗じる金額は、毎年度の老齢基礎年金の改定に応じて変動します。

【昭和31年4月2日以後生まれの方】

- ・ 保険料全額免除、3/4免除、1/2免除期間⇒11,551円（老齢基礎年金満額（月額）の1/6）
- ・ 保険料1/4免除期間⇒5,775円（老齢基礎年金満額（月額）の1/12）

【昭和31年4月1日以前生まれの方】

- ・ 保険料全額免除、3/4免除、1/2免除期間は11,518円（老齢基礎年金満額（月額）の1/6）
- ・ 保険料1/4免除期間⇒5,759円（老齢基礎年金満額（月額）の1/12）

・ 補足的老齢年金生活者支援給付金

保険料納付済期間に基づく額（月額）に調整支給率を乗じて得た金額となります。

5,450円 × 保険料納付済期間 / 480月 × 調整支給率※

※ 調整支給率は以下のとおりです。

- ・ 昭和31年4月2日以後生まれの方：（909,000円－前年の年金収入金額とその他の所得の合計）÷100,000円
- ・ 昭和31年4月1日以前生まれの方：（906,700円－前年の年金収入金額とその他の所得の合計）÷100,000円

給付額の算出方法についての注意事項

- ・ 昭和16年4月1日以前に生まれた方は、生年月日に応じて480月を短縮します。
- ・ 保険料納付済期間および各保険料免除期間に基づく額の計算結果に50銭未満の端数が生じたときは切り捨て、50銭以上1円未満の端数が生じたときは1円に切り上げます。

障害年金生活者支援給付金の概要

○ 支給要件 以下の①、②をすべて満たしている方が支給の対象となります。

- ① 障害基礎年金※¹を受けている
 - ② 前年の所得※²が「4,794,000円＋扶養親族の数×38万円※³」以下である
- ※¹ 旧法の障害年金、旧共済の障害年金であって、政令で定める年金についても対象となります。
- ※² 障害年金等の非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。
- ※³ 同一生計配偶者のうち70歳以上の者または老人扶養親族の場合は48万円、特定扶養親族または16歳以上19歳未満の扶養親族の場合は63万円となります。

○ 給付額

- ・ 障害等級が1級の方：6,813円（月額）
- ・ 障害等級が2級の方：5,450円（月額）

遺族年金生活者支援給付金の概要

○ **支給要件** 以下の①、②をすべて満たしている方が支給の対象となります。

- ① 遺族基礎年金を受けている
- ② 前年の所得※1が「4,794,000円 + 扶養親族の数×38万円※2」以下である
 - ※1 遺族年金等の非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。
 - ※2 同一生計配偶者のうち70歳以上の者または老人扶養親族の場合は48万円、
特定扶養親族または16歳以上19歳未満の扶養親族の場合は63万円となります。

○ **給付額**

・ **5,450円（月額）**

ただし、2人以上の子が遺族基礎年金を受給している場合は、5,450円を子の数で割った金額がそれぞれにお支払いとなります。

（計算結果に50銭未満の端数が生じたときは切り捨て、50銭以上1円未満の端数が生じたときは1円に切り上げます。）

留意事項

○ **請求手続きについて**

- 年金生活者支援給付金の支給要件に該当するか確認するために、令和6年分の所得情報等の確認が必要です。同封の「年金生活者支援給付金 所得状況届」に必要事項を記入のうえ、お住まいの**市町村**から所得情報等の証明を受けて、「年金生活者支援給付金請求書」とあわせてお近くの**年金事務所**にご提出ください。（郵送による提出も可能です）

※ お住まいの市町村で本人または世帯員の所得証明を受けられない場合は、住民税の課税市町村から所得証明書（課税状況が確認できるもの）、課税証明書または非課税証明書の発行を受けて所得状況届に添付してください。

※ 所得に関する情報について、関係法令に基づき、申告義務がある場合に、正しく申告する必要があります。

- 支給要件に該当した方には、後日、「年金生活者支援給付金 支給決定通知書」および「年金生活者支援給付金 振込通知書」をお送りします（振込通知書はお支払い月の上旬にお送りします）。なお、支給要件に該当しない方には「年金生活者支援給付金 不該当通知書」をお送りします。
- 支給要件を満たさなくなった場合、年金生活者支援給付金は支給されません。その際は「年金生活者支援給付金 不該当通知書」をお送りします。

○ **給付額の改定**

- 給付額は、毎年度、物価の変動による改定（物価スライド改定）が行われます。
- 給付額を改定した場合は「支給金額（改定）通知書」をお送りします。

○ **年金生活者支援給付金が支給されない場合**

- 次の①～③のいずれかの事由に該当した場合、年金生活者支援給付金は支給されません。

- ① 日本国内に住所がないとき
- ② 年金が全額支給停止のとき
- ③ 刑事施設等に拘禁されているとき

上記の①または③に該当した場合は必ず届出が必要となりますので、『給付金専用ダイヤル』または年金事務所にご相談ください。

○ **世帯構成が変更になった場合等**

- 所得等の要件により不該当となった方でも、世帯構成の変更や所得額の更正等により支給要件に該当した場合は、あらためて年金生活者支援給付金請求書をご提出いただくことで年金生活者支援給付金を受給することができますので、お早めにご相談ください。

年金生活者支援給付金相談チャット等でのお問い合わせ

- 日本年金機構ホームページでは、よくあるお問い合わせに自動でお答えする「年金生活者支援給付金相談チャット」を開設しています。

<https://www.nenkin.go.jp/service/seidozenpan/chatbot.html>



- 年金生活者支援給付金に関するお知らせや各種手続き等について、「日本年金機構ホームページ」でもご案内しています。

<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/shienkyufukin-sougou.html>



年金生活者支援給付金の一般的なお問い合わせは「給付金専用ダイヤル」へ



0570-05-4092

全国一律の通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤル® 通話料金定額プランの対象外です。

050から始まる電話からおかけになる場合 (東京) 03-5539-2216

受付時間	月 曜 日※1	8:30～19:00
	火～金曜日	8:30～17:15
	第2土曜日※2	9:30～16:00

- ※1 月曜日が祝日の場合は、翌日以降の平日の初日に19:00まで受け付けます。
 - ※2 第2土曜日以外の土・日・祝日、12/29～1/3はご利用いただけません。
- お問い合わせの際は、基礎年金番号またはマイナンバーがわかるものをご用意ください。

<おかけ間違いにご注意ください>

- 「0570」の最初の「0」は省略しないでください。
- 「0570」の前に市外局番をつけないでください。

<代理の方がおかけになる場合>

- 二親等以内の方は代理人として、通知の内容についてのみお問い合わせいただけます。
- お電話の際はご本人の基礎年金番号に加え、代理人の方の基礎年金番号も必要です。
- マイナンバーでのお問い合わせはご本人または法定代理人からの場合のみとなります。

○ お電話がつながりやすい時期

- ▶ 週の後半
- ▶ 月の後半
- ▶ 第2土曜日

△ お電話がつながりにくい時期

- ▶ 月曜日など休日明け
- ▶ お手元に通知書等が届いた直後から5日間程度

年金生活者支援給付金請求書 (A 4 形式) 送付用封筒

年金生活者を支援する給付金に

関する大切なお知らせです。

料金後納
郵便

「年金生活者支援給付金」の大切なお知らせです。必ず内容をご確認いただき、支給要件に該当する場合は請求書をお早めにご提出ください。

給付金手続関係書類 在中



日本年金機構

Japan Pension Service

〒168-8505

東京都杉並区高井戸西 3 丁目 5 番 2 4 号

年金生活者支援給付金請求書（A 4 形式）送付用封筒

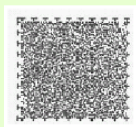
⚠ 開封前に、もう一度あて名をご確認ください。

他人あての郵便物が届いた場合は、お手数をおかけしますが、開封せずに郵便物の表面に「誤配達」と記入して、郵便ポストに投函してください。

日本年金機構ホームページでは、年金生活者支援給付金に関するお知らせや各種手続き等について、ご案内しています。



<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/shienkyufukin-sougou.html>



※ このマークは、音声コードです。
このお知らせの内容を音声で聞くことができます。

2509 1018 004

年金生活者支援給付金の請求勧奨に 伴う電子申請の案内について

総 合 戦 略 室

目的

- [令和7年7月7日【給付指2025-75】「令和7年度における年金生活者支援給付金の継続認定及び請求勧奨の実施」](#)でお知らせしたとおり、令和7年9月から、「新たに年金生活者支援給付金の支給要件に該当した者」へ年金生活者支援給付金請求書（はがき型）が送付されるため、対象者への電子申請の案内等についてお知らせします。
- なお、年金生活者支援給付金請求書（はがき型）が送付される方は電子申請の利用が可能です。送付する年金生活者支援給付金請求書（はがき型）には電子申請の案内リーフレット（別添 3 を参照）を同封していますので、お問い合わせの際は是非電子申請をご案内ください。

内容

1. マイナポータル及びねんきんネットへのお知らせメッセージの送付

- 年次送付の「年金生活者支援給付金 T A 請求書（はがき型）」を送る者の内、マイナポータル開設者及びねんきんネット I D 保有者のマイナポータル及びねんきんネットへお知らせメッセージを送付します。
お知らせメッセージの送付スケジュールは下表のとおりです。お知らせメッセージの文面は、別紙 1 を参照してください。

対象者		送付日		
		マイナポータルへのお知らせ	ねんきんネットへのメール	請求書（はがき型）送付
1	令和7年4月17日時点で基礎年金を受給している者	9月1日（月）／9月2日（火）	8月29日（金）	9月1日（月）
2		9月8日（月）	9月5日（金）	9月8日（月）
3		9月12日（金）	9月16日（火）	9月12日（金）
4	令和7年4月18日～7月17日に基礎年金が裁定された者	9月12日（金）	9月16日（火）	9月12日（金）
5	令和7年7月18日～10月21日に基礎年金が裁定された者	11月28日（金）	11月28日（金）	11月28日（金）
6	未提出者への再勧奨	10月22日（水）	10月22日（水）	10月22日（水）
7	未提出者への再々勧奨	12月5日（金）	12月8日（月）	12月5日（金）

※ 項番5の対象者については、未提出者への再勧奨・再々勧奨を実施しません。

2. 電子申請の流れ

- 年金生活者支援給付金請求書の電子申請の流れは、別紙 2 を参照してください。なお、お客様から電子申請後の処理状況の照会があった場合は、別紙 2 「5・電子申請した届書の確認方法」により処理状況を確認の上、重複した申請とならないようにご案内してください。また、申請画面は別紙 3 を参照してください。

3. デモ画面資料の格納

- ねんきんネットの申請画面のデモ画面を以下に格納しておりますので、お客様からの照会時の参考として下さい。
 - ① 事務共有（職員）（T:）フォルダ
[事務共有（職員）（T:）»01_全国共有»01_統括管理部門»06_総合戦略室»03_給付改革G »電子申請](#)
 - ② 基幹共有（職員）（N:）フォルダ
基幹共有（職員）（N:）»01_全国基幹共有»01_全国基幹共有»01_統括管理部門»06_総合戦略室»02_給付改革G
»02_電子申請

4. 年金生活者支援給付金請求書（基礎繰上者65歳到達）に同封する電子申請の案内リーフレットの変更






- 老齢基礎年金を繰上げて受け取っている方で、かつ65歳時に年金生活者支援給付金を受け取ることができる方へ送付している年金生活者支援給付金請求書（基礎繰上者65歳到達）に同封しているリーフレットを、令和 7 年10月送付分から別添 3 のリーフレットに変更します。

マイナポータル及びねんきんネットへのお知らせメッセージの文面

(1) 初回勧奨時

① マイナポータルのお知らせ【9月1日／9月2日／9月8日／9月12日送付分】

マイナポータル

 ホーム やること さがす メニュー メンテナンス情報 言語/Language

【日本年金機構からのお知らせ】スマートフォンで年金生活者支援給付金の請求手続きができるようになりました

日本年金機構
20XX/XX/XX XX:XX (マイナポータルでの受信日時)[↓ ダウンロード](#) [🗑 削除](#)

このたび新たに年金生活者支援給付金を受け取ることができる方へ「年金生活者支援給付金請求書の電子申請」についてご案内します。

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

「年金生活者支援給付金請求書」を日本年金機構へ提出いただくことで、年金生活者支援給付金をお受け取りいただけます。

このご案内が届いた方は、「年金生活者支援給付金請求書」をご自宅等からスマートフォンで電子申請することができます。
このお知らせ下部にある『申請』ボタンより簡単にお手続きいただけますので、この機会にぜひご利用ください。

※ 年金生活者支援給付金請求書は令和 7 年 9 月 3 0 日までに申請してください。注意事項等の詳細は、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封の「「年金生活者支援給付金請求書」の提出をお願いします！」をご確認ください。

※ 年金生活者支援給付金請求書を電子申請された場合、当機構から郵便でお送りする紙の請求書（ハガキ）をご提出いただく必要はありません。

【電子申請の詳しいご説明】

電子申請のご利用方法の詳細は、このお知らせ下部の関連ページ欄「年金を受けている方の手続きに関する電子申請サービスのご案内（日本年金機構ホームページ）」または「電子申請の案内リーフレット」をご確認ください。電子申請の案内リーフレットは、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封しています。

【電子申請した請求書の確認方法】

電子申請した年金生活者支援給付金請求書の処理状況は、マイナポータルのトップ画面にある「やること」からご確認いただけます。確認方法の詳細は、このお知らせ下部の関連ページ欄「電子申請した届書の確認方法について（日本年金機構ホームページ）」をご確認ください。

※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。

※ 「ねんきんネット」にメールアドレスを登録されている方には、このお知らせと前後して同様の案内メールが「ねんきんネット」からも届きますので、あらかじめご了承ください。

詳細情報





保存期限
20XX/XX/XX (お知らせを送付した日の 1 年後)関連ページ
[年金を受けている方の手続きに関する電子申請サービスのご案内（日本年金機構ホームページ）](#)
[電子申請した届書の確認方法について（日本年金機構ホームページ）](#)お知らせのサイズ
XXKB

② ねんきんネットのお知らせ【8月29日／9月5日／9月16日送付分】

件名	【日本年金機構からのお知らせ】スマートフォンで年金生活者支援給付金の請求手続きができるようになりました
本文	<p>ねんきんネットご利用者様 日本年金機構の「ねんきんネット」をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>このたび新たに年金生活者支援給付金を受け取ることができる方へ「年金生活者支援給付金請求書の電子申請」についてご案内します。</p> <p>年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。 「年金生活者支援給付金請求書」を日本年金機構へ提出いただくことで、年金生活者支援給付金をお受け取りいただけます。</p> <p>このご案内が届いた方は、「年金生活者支援給付金請求書」をご自宅等からスマートフォンで電子申請することができます。 このお知らせ下部にある『申請』ボタンより簡単にお手続きいただけますので、この機会にぜひご利用ください。</p> <p>※ 年金生活者支援給付金請求書は令和 7 年 9 月 3 0 日までに申請してください。注意事項等の詳細は、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封の「「年金生活者支援給付金請求書」の提出をお願いします！」をご確認ください。</p> <p>※ 年金生活者支援給付金請求書を電子申請された場合、当機構から郵便でお送りする紙の請求書（ハガキ）をご提出いただく必要はありません。</p> <p>【電子申請の詳しいご説明】 電子申請のご利用方法の詳細は、日本年金機構のホームページまたは「電子申請の案内リーフレット」をご確認ください。電子申請の案内リーフレットは、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封しています。</p> <p>▼電子申請のご利用方法の詳細は、以下のURLよりご確認ください。 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_shohenkou.html</p> <p>【電子申請した請求書の確認方法】 電子申請した年金生活者支援給付金請求書の処理状況は、マイナポータルのトップ画面にある「やること」からご確認ください。</p> <p>※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。</p> <p>▼確認方法の詳細は、以下のURLよりご確認ください。 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_kakunin.html</p> <p>※ マイナポータルの利用者登録をされている方には、このメールと前後してマイナポータルからも同様のお知らせが届きますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>※ このメールアドレスは、配信専用です。本メールに返信をいただいても回答ができません。</p> <p>※ ご家族やご親族などで同一のメールアドレスを登録されている場合は、複数の方へのご案内が同一メールアドレスへ配信される場合があります。 メールアドレスの変更を希望される場合は、ねんきんネットへログイン後、「各種設定を変更する」からお手続きください。</p>


③ マイナポータルのお知らせ【11月28日送付分】

マイナポータル

 ホーム やること さがす メニュー メンテナンス情報 言語/Language

【日本年金機構からのお知らせ】スマートフォンで年金生活者支援給付金の請求手続きができるようになりました

日本年金機構
20XX/XX/XX XX:XX（マイナポータルでの受信日時）

 ダウンロード  削除

このたび新たに年金生活者支援給付金を受け取ることができる方へ「年金生活者支援給付金請求書の電子申請」についてご案内します。

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

「年金生活者支援給付金請求書」を日本年金機構へ提出いただくことで、年金生活者支援給付金をお受け取りいただけます。

このご案内が届いた方は、「年金生活者支援給付金請求書」をご自宅等からスマートフォンで電子申請することができます。
このお知らせ下部にある『申請』ボタンより簡単にお手続きいただけますので、この機会にぜひご利用ください。

※ 年金生活者支援給付金請求書は令和 8 年 1 月 5 日までに申請してください。注意事項等の詳細は、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封の「「年金生活者支援給付金請求書」の提出をお願いします！」をご確認ください。

※ 年金生活者支援給付金請求書を電子申請された場合、当機構から郵便でお送りする紙の請求書（ハガキ）をご提出いただく必要はありません。

【電子申請の詳しいご説明】

電子申請のご利用方法の詳細は、このお知らせ下部の関連ページ欄「年金を受けている方の手続きに関する電子申請サービスのご案内（日本年金機構ホームページ）」または「電子申請の案内リーフレット」をご確認ください。電子申請の案内リーフレットは、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封しています。

【電子申請した請求書の確認方法】

電子申請した年金生活者支援給付金請求書の処理状況は、マイナポータルのトップ画面にある「やること」からご確認ください。確認方法の詳細は、このお知らせ下部の関連ページ欄「電子申請した届書の確認方法について（日本年金機構ホームページ）」をご確認ください。

※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。

※ 「ねんきんネット」にメールアドレスを登録されている方には、このお知らせと前後して同様の案内メールが「ねんきんネット」からも届きますので、あらかじめご了承ください。

詳細情報

保存期限

20XX/XX/XX（お知らせを送付した日の 1 年後）

関連ページ

[年金を受けている方の手続きに関する電子申請サービスのご案内（日本年金機構ホームページ）](#)[電子申請した届書の確認方法について（日本年金機構ホームページ）](#)

お知らせのサイズ

XXKB

④ ねんきんネットのお知らせ【11月28日送付分】

件名	【日本年金機構からのお知らせ】スマートフォンで年金生活者支援給付金の請求手続きができるようになりました
本文	<p>ねんきんネットご利用者様 日本年金機構の「ねんきんネット」をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>このたび新たに年金生活者支援給付金を受け取ることができる方へ「年金生活者支援給付金請求書の電子申請」についてご案内します。</p> <p>年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。 「年金生活者支援給付金請求書」を日本年金機構へ提出いただくことで、年金生活者支援給付金をお受け取りいただけます。</p> <p>このご案内が届いた方は、「年金生活者支援給付金請求書」をご自宅等からスマートフォンで電子申請することができます。 このお知らせ下部にある『申請』ボタンより簡単にお手続きいただけますので、この機会にぜひご利用ください。</p> <p>※ 年金生活者支援給付金請求書は令和 8 年 1 月 5 日までに申請してください。注意事項等の詳細は、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封の「「年金生活者支援給付金請求書」の提出をお願いします！」をご確認ください。</p> <p>※ 年金生活者支援給付金請求書を電子申請された場合、当機構から郵便でお送りする紙の請求書（ハガキ）をご提出いただく必要はありません。</p> <p>【電子申請の詳しいご説明】 電子申請のご利用方法の詳細は、日本年金機構のホームページまたは「電子申請の案内リーフレット」をご確認ください。電子申請の案内リーフレットは、郵便でお送りする年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封しています。</p> <p>▼電子申請のご利用方法の詳細は、以下のURLよりご確認ください。 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_shohenkou.html</p> <p>【電子申請した請求書の確認方法】 電子申請した年金生活者支援給付金請求書の処理状況は、マイナポータルのトップ画面にある「やること」からご確認ください。</p> <p>※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。</p> <p>▼確認方法の詳細は、以下のURLよりご確認ください。 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_kakunin.html</p> <p>※ マイナポータルの利用者登録をされている方には、このメールと前後してマイナポータルからも同様のお知らせが届きますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>※ このメールアドレスは、配信専用です。本メールに返信をいただいても回答ができません。</p> <p>※ ご家族やご親族などで同一のメールアドレスを登録されている場合は、複数の方へのご案内が同一メールアドレスへ配信される場合があります。 メールアドレスの変更を希望される場合は、ねんきんネットへログイン後、「各種設定を変更する」からお手続きください。</p>

（2）再勧奨・再々勧奨時

① マイナポータルのお知らせ【10月22日／12月5日送付分】

マイナポータル

ホーム

やること

さがす

メニュー

メンテナンス情報

言語/Language

【日本年金機構からのお知らせ】年金生活者支援給付金の請求手続きはお済みですか？

日本年金機構
20XX/XX/XX XX:XX（マイナポータルでの受信日時）

[ダウンロード](#) [削除](#)

「年金生活者支援給付金請求書」を提出されていない方へご案内します。

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

「年金生活者支援給付金請求書」を日本年金機構へ提出いただくことで、年金生活者支援給付金をお受け取りいただけます。

請求書の提出をお忘れの方は、すみやかにお手続きください。

※ 直近で請求書を提出されている場合は、行き違いとなりますのでご容赦ください。

【年金生活者支援給付金の受け取りを希望される方へ】

このご案内が届いた方は、「年金生活者支援給付金請求書」をご自宅等からスマートフォンで電子申請することができます。
このお知らせ下部にある『申請』ボタンより簡単にお手続きいただけますので、この機会にぜひご利用ください。

※ 令和 8 年 1 月 5 日までに申請してください。注意事項等の詳細は、郵便でお送りしている年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封の「「年金生活者支援給付金請求書」の提出をお願いします！」をご確認ください。

※ 年金生活者支援給付金請求書を電子申請された場合、郵便でお送りしている紙の請求書（ハガキ）をご提出いただく必要はありません。

【電子申請の詳しいご説明】

電子申請のご利用方法の詳細は、このお知らせ下部の関連ページ欄「年金を受けている方の手続きに関する電子申請サービスのご案内（日本年金機構ホームページ）」または「電子申請の案内リーフレット」をご確認ください。電子申請の案内リーフレットは、郵便でお送りしている年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封しています。

【電子申請した請求書の確認方法】

電子申請した年金生活者支援給付金請求書の処理状況は、マイナポータルのトップ画面にある「やること」からご確認ください。確認方法の詳細は、このお知らせ下部の関連ページ欄「電子申請した届書の確認方法について（日本年金機構ホームページ）」をご確認ください。

※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。

※ 「ねんきんネット」にメールアドレスを登録されている方には、このお知らせと前後して同様の案内メールが「ねんきんネット」からも届きますので、あらかじめご了承ください。

詳細情報

保存期限
20XX/XX/XX（お知らせを送付した日の 1 年後）

関連ページ
[年金を受けている方の手続きに関する電子申請サービスのご案内（日本年金機構ホームページ）](#)
[電子申請した届書の確認方法について（日本年金機構ホームページ）](#)

お知らせのサイズ
XXKB

② ねんきんネットのお知らせ【10月22日／12月8日送付分】

件名	【日本年金機構からのお知らせ】年金生活者支援給付金の請求手続きはお済みですか？
本文	<p>ねんきんネットご利用者様 日本年金機構の「ねんきんネット」をご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>「年金生活者支援給付金請求書」を提出されていない方へご案内します。</p> <p>年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。 「年金生活者支援給付金請求書」を日本年金機構へ提出いただくことで、年金生活者支援給付金をお受け取りいただけます。</p> <p>請求書の提出をお忘れの方は、すみやかに手続きください。</p> <p>※ 直近で請求書を提出されている場合は、行き違いとなりますのでご容赦ください。</p> <p>【年金生活者支援給付金の受け取りを希望される方へ】 このご案内が届いた方は、「年金生活者支援給付金請求書」をご自宅等からスマートフォンで電子申請することができます。 このお知らせ下部にある『申請』ボタンより簡単にお手続きいただけますので、この機会にぜひご利用ください。</p> <p>※ 令和 8 年 1 月 5 日までに申請してください。注意事項等の詳細は、郵便でお送りしている年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封の「「年金生活者支援給付金請求書」の提出をお願いします！」をご確認ください。</p> <p>※ 年金生活者支援給付金請求書を電子申請された場合、郵便でお送りしている紙の請求書（ハガキ）をご提出いただく必要はありません。</p> <p>【電子申請の詳しいご説明】 電子申請のご利用方法の詳細は、日本年金機構のホームページまたは「電子申請の案内リーフレット」をご確認ください。電子申請の案内リーフレットは、郵便でお送りしている年金生活者支援給付金請求書（ハガキ）に同封しています。</p> <p>▼電子申請のご利用方法の詳細は、以下のURLよりご確認ください。 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_shohenkou.html</p> <p>【電子申請した請求書の確認方法】 電子申請した年金生活者支援給付金請求書の処理状況は、マイナポータルトップ画面にある「やること」からご確認ください。</p> <p>※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。</p> <p>▼確認方法の詳細は、以下のURLよりご確認ください。 https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/denshi_kakunin.html</p> <p>※ マイナポータルの利用者登録をされている方には、このメールと前後してマイナポータルからも同様のお知らせが届きますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>※ このメールアドレスは、配信専用です。本メールに返信をいただいても回答ができません。</p> <p>※ ご家族やご親族などで同一のメールアドレスを登録されている場合は、複数の方へのご案内が同一メールアドレスへ配信される場合があります。 メールアドレスの変更を希望される場合は、ねんきんネットへログイン後、「各種設定を変更する」からお手続きください。</p>

年金生活者支援給付金請求書の電子申請手続の流れ

総 合 戦 略 室

1. マイナポータルへのログイン

- 年金給付関係届書の電子申請は、マイナポータルへログインし、マイナポータルからねんきんネットへ遷移後に行います。



2. マイナポータルとねんきんネットの認証連携方法

○ 電子申請を利用するためには、マイナポータルとねんきんネットの認証連携を行う必要があります。

○ 事前に認証連携の手続を行う場合の画面遷移は、以下のとおりです。

※ 既に認証連携済みの場合は、改めて手続する必要はありません。



3. マイナポータルから申請画面への遷移

- マイナポータルからねんきんネットの届書の申請画面へは、以下の方法で遷移することができます。

（1）マイナポータルの「お知らせ」から手続する場合

マイナポータルを開設済の方に対し、事前に機構からマイナポータルへお知らせを送付します。

マイナポータルにメールアドレスを登録し、「お知らせが来た際にメール通知をする」と設定している方には、お知らせが届いた旨のメールも送付されます。

マイナポータルのお知らせを受け取った方は、お知らせ内の「申請」ボタンから直接申請画面へ遷移することができます。



（2）マイナポータルのトップページから手続する場合

マイナポータルのお知らせを受け取っていない方は、マイページの「年金」から「老齢年金の受け取り開始」を選択すると、ねんきんネットへ遷移します。

「届書選択画面」が表示されるため、電子申請したい届書の「届書を作成する」ボタンから申請画面へ遷移します。

マイページ



マイページの「おかげ」から「年金」を選択。

年金画面



「老齢年金の受け取り開始」を選択。

ねんきんネットと連携



※ 認証未連携の場合、2.の「ねんきんネットとの連携画面」が表示されます。

届書選択画面



ねんきんネットの届書選択画面へ遷移するため、「届書を作成する」ボタンを押す。

申請画面



申請画面へ遷移します。

4. 届書作成の流れ

① 基本情報画面

事前にご確認いただきたい事項および請求者の基本情報を表示します。

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

以下より、画面の案内に沿ってお手続きください。

※ 年金生活者支援給付金は、年金と同じ受取口座に、年金とは別途お支払いします。

詳しくは ▶ [年金生活者支援給付金について](#) をご確認ください。

年金生活者支援給付金を請求する

提出期限

令和7年3月31日

※ 65歳になって3カ月以内に申請された場合は、65歳になった月の翌月分からお支払いとなります。なお、3カ月を過ぎますと申請した月の翌月分からお支払いとなりますので、ご注意ください。

ご準備いただくもの

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードの署名用電子証明書パスワード

※ マイナンバーカードを受け取ったときに設定した英数字6～16桁のパスワードです。

年金生活者支援給付金の受け取りに関する注意事項

翌年以降のお手続き

- 翌年以降も引き続き支給要件を満たす場合、お手続きは原則不要です。
- 支給要件を満たさなくなった場合、年金生活者支援給付金は支給されません。その際は、「年金生活者支援給付金 不該当通知書」をお送りします。（世帯構成の変更や所得の更生等により支給要件に該当した場合は、あらかじめお手続きが必要となります。）

② 内容確認画面

これまでに入力した内容が画面に表示されるため、申請内容に誤りがないか確認します。

年金生活者支援給付金を請求する（申請内容確認）

注意：申請はまだ完了していません。
申請内容をお確かめの上、ページの下にある【電子署名を付与して申請する】ボタンを押してください。

基本情報

項目名	申請内容
基礎年金番号	0123-456789
氏名	年金 太郎
氏名カナ	ネンキン タロウ
生年月日	昭和35年1月31日
郵便番号	111-1111
住所	三鷹市下連雀三鷹ヶ丘団地
電話番号	090-1234-5678

[申請情報を修正](#)

電子署名を付与して申請する

[前のページへ戻る](#)

③ 電子署名画面

マイナポータル画面の案内に沿って、**署名用電子証明書パスワード（英数字6桁～16桁）**を入力し、マイナンバーカードの読み取りを行います。

電子署名の付与

マイナンバーカードを使い電子署名を付与する

注意：申請はまだ完了していません

【電子署名を付与する】を押して、署名用電子証明書パスワードを入力してください。その後、画面の表示に従ってマイナンバーカードを端末にかざしてください。

署名用電子証明書パスワードとは、マイナンバーカードを受け取った際に利用者自身が設定した英数字6～16桁のパスワードです。（4桁のパスワードではありませんのでご注意ください。）

※5回間違えるとロックされてしまうため、ご注意ください。

電子署名を付与する

【マイナポータル（電子署名の付与画面）】

パスワードの入力

署名用電子証明書パスワードを入力

カードの読み取り

マイナンバーカードをマイナポータル端末にかざして読み取り

④ 申請完了画面

以上で、電子申請の手続きは完了です。

年金生活者支援給付金を請求する（申請完了）

年金生活者支援給付金請求書の申請が完了しました。

電子申請いただいた請求書の処理状況は、マイナポータルのトップ画面にある「やること」からご確認ください。

※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。

日本年金機構では、市町村から提供を受ける所得情報により、年金生活者支援給付金の支給要件を満たしているかを判定し、請求書の受付日から1～2か月後にその結果（該当または不該当）を郵送でお知らせします。

支給要件を満たしている場合は、上記のお知らせがお手元に届いた月または翌月の15日（15日が土日または祝日のときは、その直前の平日）から、年金生活者支援給付金の受け取りが始まります。

[申請済みの申請書を確認する](#)

[ねんきんネット（トップページ）へ戻る](#)

[電子申請メニューへ戻る](#)

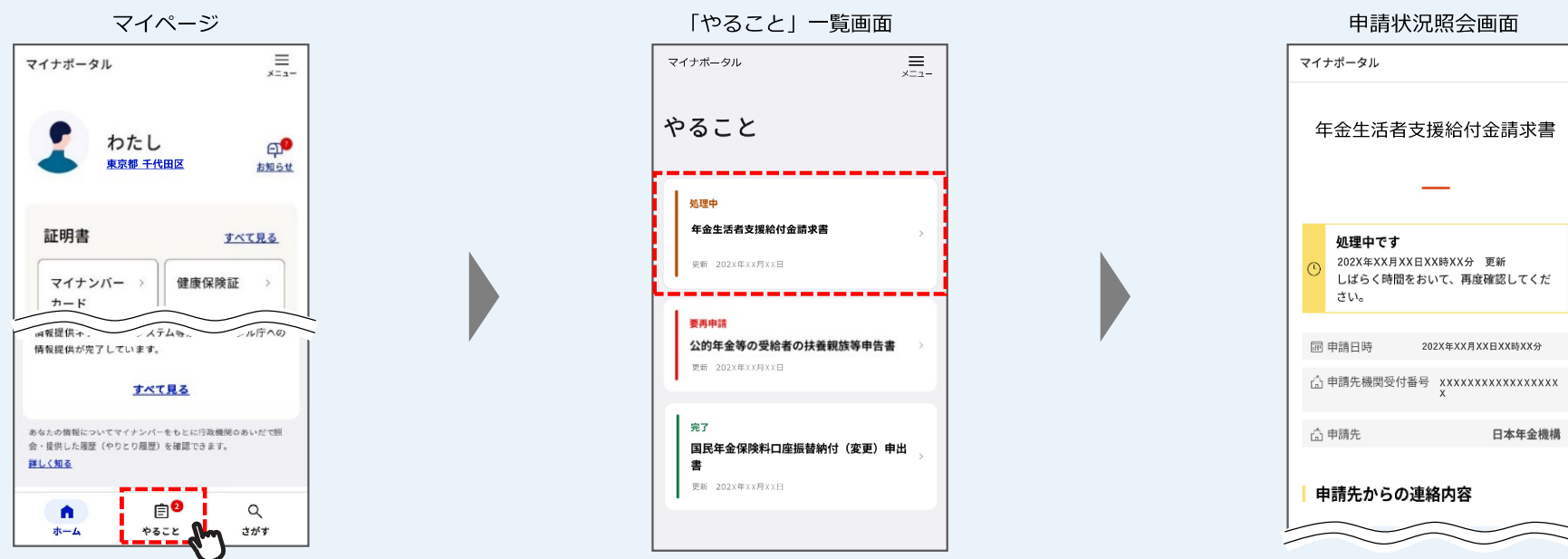
5. 電子申請した届書の確認方法

- 電子申請により、お客様が同一の内容を重複して申請することが見受けられます。お客様から受付状況等について照会があった際、以下を参考にご対応ください。

（1）請求者本人による処理状況の確認方法

電子申請により提出した年金生活者支援給付金請求書の処理状況は、マイナポータルから以下の方法で確認することができます。

「やること」のページに届書が表示されている場合、受付が完了していますので、再度ご提出いただく必要はありません。



マイナポータルにログインし、
トップ画面下の「やること」
をタップします。

受付済みの手続きの一覧が表示されるため、
「年金生活者支援給付金請求書」をタップ
します。

【参考】処理状況の詳細

「処理中」：受付した届書の内容確認等処理を行っているところです。「完了」になるまでお待ちください。

「差戻」：重複した届書の提出がある場合など、届書を審査した結果、電子申請でご提出が不要（またはできない）場合に表示されます。

「完了」：届書の処理がすべて完了しています。

電子申請で提出された年金生活者支援給付金請求書の進捗状況は、紙で提出された届書と同様に、【年金給付】受付進捗管理システムから以下の手順で確認することができます。

- ① 「届書情報検索（照会用）」画面から基礎年金番号等で検索
⇒対象者が提出した届書の一覧が表示されます。
- ② 対象の届書を選択
⇒「届書情報照会／更新」画面が表示され、画面下部の「処理状態等」欄で届書の進捗状況を確認することができます。

【参考：電子申請の処理状態等の主なステータス】

処理状態等（ステータス）	内容
受付（電子）	電子申請で届書を受付
処理結果待ち（電子）	システムによる自動処理中 又は職員によるエラー対応中
処理完了（電子）	届書の処理が完了
証明書審査待ち（電子）	電子署名の氏名等が既保有情報等と一致せず、職員による目視確認中
証明書決裁待ち（電子）	電子署名の目視確認結果の決裁中
要処理・要確認リスト作成済（電子）	自動処理がエラーとなり、要処理・要確認リストが出力され、内容を確認中
要処理・要確認リスト処理完了（電子）	要処理・要確認リストによるエラー対応を行い、届書の処理が完了
二次審査待ち（電子）	返戻の二次審査中
個別決裁待ち（電子）	返戻の決裁中
共済処理待ち（電子）	共済組合で届書処理中
本人へ返戻(電子)	不備ありにより本人へ返戻

[illegible]

（3）請求者本人による申請済みの届書の内容確認

申請が完了した届書の内容を確認する場合は、ねんきんネットのトップページから電子申請のメニュー画面へ遷移し、「申請済みの届書を確認する」を選択します。

申請済みの届書一覧が表示されますので、内容を確認したい年金生活者支援給付金請求書を選択してください。



（４）職員による申請内容の確認

電子申請で提出された届書の申請内容は、中央年金センター以外の拠点においても、【年金給付】受付進捗管理システムから以下の手順で確認することができます。

- ① 確認する届書の「届書情報照会／更新」画面の「届書詳細情報を表示する」を選択
⇒「届書情報照会／更新」画面に届書詳細情報が表示されます。
- ② 表示された届書詳細情報欄内にある「電子申請詳細情報」を選択
⇒「電子申請詳細情報照会」画面が表示され、当該画面で届書の申請内容を確認することができます。

届書情報照会／更新 ADI1SC040

■ 届書情報

届書の種類 ※: XXXX:NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

新規受付情報

受付番号	8509202400009998	受付拠点	8509 機構本部
受付日	令和06年09月17日（火）	管轄事務所	
区分 ※	03:電子申請	市区町村 △	

本部関連情報

届書 ※	XXXX:NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN
進達元事務所 ※	0010:受給者直送受付
受付理由	
原義番号 △	
受付部 G	51 中再時管
返戻事由コード	
本部受付日	令和06年04月10日（水）

請求者情報 マイカバ-:

マイカバ- / 基番 △: XXXXXXXXXX

氏名 ※: 古ハ 美ノハ

生年月日: 1959/09/18

住所: 〒3112215 鹿嶋市 和 0000ノハ0

☒ 届書詳細情報を表示する

請求者情報 マイカバ-:

マイカバ- / 基番 △: 0810389322

氏名 ※: 古ハ 美ノハ

生年月日: 1959/09/18

住所: 〒3112215 鹿嶋市 和 0000ノハ0

年金種別

年金コード △	
---------	--

二次元コード紐付

二次元コード ※	0422024018509000000358
----------	------------------------

電子申請情報

到達番号 △	202409171200000903
--------	--------------------

☒ 電子申請詳細情報

死亡者／配偶者情報 マイカバ-:

受付進捗管理システム ADI1SC090

■ 電子申請詳細情報照会

■ 届書情報

届書	ZZZZZZZ9:NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN NN NN NN
----	---

■ 電子証明書情報

氏名	NNNNNNNNNNNN
住所	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN
生年月日	元号yy年MM月dd日
性別	9:NN

■ 年金生活者支援給付金請求者情報

基礎年金番号	9999-999999
漢字氏名	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN
カナ氏名	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN
生年月日	元号yy年MM月dd日
郵便番号	999-9999
漢字住所	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN

届書選択画面

ねんきんネット

申請する施策を選択する

- 年金を請求する方の手続き
 - 老齢年金請求書（はじめて老齢年金を請求する場合）

特別支給の老齢厚生年金（特別支給の年金）を受け取る権利が発生した方が、年金を受け取るための手続きができます。

※ 関係機関の手続きになる給付金のお支払いが予定されています。

④ 給書を作成する
 - 老齢年金請求書（65歳前か老齢年金を受け取っていた場合）

特別支給の老齢厚生年金（特別支給の年金）を受け取っていた方が、引き続き65歳から年金を受け取るための手続きができます。

※ 65歳になる誕生日（日曜日の場合は月曜日）からお手続してください。

④ 給書を作成する
- 年金を受給している方の手続き
 - 立約年金等の受給者の扶養親族等申告書

受給している老齢年金から扶養親族等となる所属者について、各種控除を受けるために使用される必要書類です。

扶養ご本人、扶養している配偶者、扶養親族となる所属者の給付額に基づいた年々5万円以内の所得控除してください（申告書の提出が必要かどうかは「ふたさだめ」でご確認ください。）

④ 給書を作成する
 - 年金生活者受給給付金請求書

年金生活者受給給付金を受け取る権利が発生した方が、年金生活者受給給付金を受け取るための手続きができます。

④ 給書を作成する
 - 年金受給期間変更届

年金を受け取っている方が、受取金額（口価）を変更するための手続きができます。

※ 公営住宅に入居変更する場合は電子申請が可能です。
 ※ 年金受給口の住所変更のみではありません。▶[年金受給口の住所](#) がお参考になります。ご指図、改めて年金受取金額の変更の手続きを行ってください。

④ 給書を作成する
 - 国民年金保険料に関する手続き
 - 国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書
還付金返戻方法（変更）申出書

国民年金保険料を口座振替により納付するための手続きができます。

還付金が発生した場合の振込方法についても併せて申出することができます。

⑤ 給書を作成する
 - 国民年金保険料口座振替返還申出書


国民年金保険料の口座振替をやめるための手続きができます。

④ 給書を作成する

① 電子申請メニューへ戻る

② ねんきんネット（トップページ）へ戻る

②内容確認画面



基本情報

内容確認

電子署名

申請完了

年金生活者支援給付金は、公的な年金の収入やその他の所得額が一定基準に達する年の年金受給後の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。
 以下で、適用の期間についてお手続きください。

※ 年金生活者支援給付金は、年金と同じ支払口から、年金と一緒に給付されます。

詳しくは「[年金生活者支援給付金について](#)」をご覧ください。

年金生活者支援給付金を請求する

提出期限

令和7年9月30日

※ 上記の提出期限を過ぎた場合もお手続きいただけます。
 ただし、提出期限から3ヶ月以内にお手続きいただかなかった場合、請求した月の翌月分からの支払いとなりますので、お早めに申請してください。

ご準備いただくもの

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードの署名欄が証明写真/スキャン
- ※ マイナンバーカードが壊れたときに該当した期間96-168日の（スキャン）です。

年金生活者支援給付金の受け取りに関する注意事項

翌年以降のお手続き

※ 翌年以降も引き続きお手続きを要する場合があります。お手続きは原則不要です。
 ※ 支給要件を満たさなくなった場合、年金生活者支援給付金は支給されません。その際、「年金生活者支援給付金 不該当通知書」をお送りします。（世帯構成の変更や所得の発生等により支給要件に該当しない場合は、あつた年のお手続きが必要となります。）

年金生活者支援給付金の交付対象外となる場合

次の（1）～（3）にいずれかの事由に該当した場合、年金生活者支援給付金の交付対象外となります。

- 日本国内に住所がないとき
- 年金が全額支給停止のとき
- 所管施設等に収容されているとき

※（1）または（2）に該当した場合は、必ず通知が来るとなります。
 詳しくは「[年金生活者支援給付金について](#)」または「[年金生活者支援給付金](#)」にお問い合わせください。

年金生活者支援給付金月額（月額）

5,450円

※ 上記の月額（月額は、8月時点で受給している年金支拂とに算入しています）。

※ 現在、受給している年金の増額や増額特例給付金等により、実際に受け取ることができるとは限りません。この見直しと異なることがあります。

基本情報の入力

本人基本情報

項目名	申請内容
基礎年金番号	1234-567890
氏名	年金 次郎
氏名カナ	ネンケン ジロウ
生年月日	昭和45年 7月10日
郵便番号	181-2222
住所	三縣市下道三ヶ丘1地
電話番号 必須 ？	<div> <div></div> <div></div> </div>
給付金額	老齢年金生活者支援給付金

上記の内容で、年金生活者支援給付金を請求します。

戻る

確定申請画面へ進む

④申請完了画面


ねんきんネット


基本情報

氏名

内務省

電子署名

申請完了


年金生活費支援給付金を請求する（申請内容確認）

注：申請は完了しています。

申請内容がわからない、ページの下にある【電子署名を付与して再申請する】ボタンを押してください。



基本情報

項目名	申請内容
基礎年金番号	0123-456789
氏名	内倉 太郎
氏名カナ	ネンキン タロウ
生年月日	昭和45年 7月10日
郵便番号	111-1111
住所	三越市下通者三番々五丁目地
電話番号	090-1234-5678
給付金種別	老齢年金生活費支援給付金


申請情報を変更


電子署名を付与して再申請する


前のページへ戻る



ねんきんネット
0373-7111

基本情報

内容確認

電子署名

申請完了


年金生活者支援助給金を請求する（申請完了）


年金生活者支援助給金請求書の申請が完了しました。


年金申請した方に対する請求書の処理状況は、マイポータルトップ画面にある「やること」からご確認くださいませ。


※ 申請が完了している請求書は、繰り返しご提出いただく必要はありません。

日本年金機構では、市町村から提供を受ける所得情報により、年金生活者支援助給金の支給額を算定しているかを判定し、請求書の受付日から1〜2か月後その結果（該当または不該当）を郵送でお知らせします。

支給額を算定している場合は、上記のお知らせがお手元に来た月または翌月の15日（15日が土日は祝日のときは、その翌日の平日）から、年金生活者支援助給金の受け取りが始まります。


 申請完了の申請確認を確認する


 ねんきんネット（トップページ）へ戻る


 電子署名メニューへ戻る